

## 2020 年度実施概要

学校名

神戸市立舞子小学校

採択活動名

まいこ生きものはかせになろう！

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. まいこ生きものはかせになろう！	3年	総合的な学習の時間
2.		
3.		

取り組みの概要

(4月・5月が臨時休業となり、6月に学校が再開したが、6月・7月は三密を避けるため、8月は猛暑を避けるため、校外学習の実施を見送り、体験活動ができなかった。学習進度を調整しつつ、2学期から実施した。)

1学期に理科の学習で、チョウの観察やホウセンカの栽培などを行い、自然や生き物と触れ合う。

9月、舞子浜に出かけ、海水に生息する生き物を捕まえたり、観察したりする。同時に、暑さの残る中、水に触れることで、自然の豊かさや崇高さを感じる機会とする。さらに、海岸の漂着物に様々なものがあると知り、海岸清掃をする。

大歳山に出かけ、草はらに生息する昆虫を捕まえたり、観察したりする。1学期に学習したそれとは異なる昆虫が生息していることに気付く。

10月、あいな里山公園で、里山の環境について学習する。神戸市郊外の藍那地区では、自分たちの校区とは違う自然の多い田畑に囲まれた環境を知り、農作物にも関心をもつ。田畑近くで水生生物の採集・観察、クイズラリーをしながらの里山探検、畑でのサツマイモ収穫をする。

それぞれの学習ではテーマごとに調べたことを発表するが、グループ・ペア・個人など取り組む母体を変化させたり、聞き手に友達・保護者・2年生など発表対象を変えたりして、様々な形でプレゼンテーションする。ポスターセッションやクイズ形式、テレビ番組、シンポジウム方式、コンピュータソフトなど、内容により手段に工夫をもたせる。

活動中の写真



舞子浜(遠くに見えるのは明石海峡大橋)



舞子浜(浅瀬)



あいな里山公園(あぜ道沿い)